

動画撮影編集講座【西条市】

～地域ぐるみで子どもの成長を支える～

◆活動の目的・理念

- 子どもたちの成長を支え、地域と学校の連携・協働による教育活動(コミュニケーション能力のスキルアップ)の推進。
- 地域全体の教育力の向上を図り、地域の活性化や子ども達が安心して暮らせる環境づくりの推進。

活動場所	玉津公民館		対象学校区名	玉津小学校	子どもの平均参加人数	6 人/日	
開催日数 曜日・時間	土曜日	10 日	10 : 00 ~ 12 : 00	活動のべ日数	10 日	協働活動支援員のべ人数	20 人
協働活動サポーターのべ人数	人	PTA会員、愛護班員、民生児童委員、教員OB		ボランティアのべ人数	18 人	大学生、婦人会員、愛護班員、老人クラブ、保護者	
参加者募集	各小学校を通じてチラシを配布 行事によってはその都度募集		連携・協力 機関・団体	株式会社 ハートネットワーク			

取組の概要

<主な取組内容>

● プロのカメラマンさんが使っているカメラを触ってみる。

日頃なかなか触ることのできないプロのカメラマンさんが使っているカメラを子どもたちが実際に触り、ピントの合わせ方、ズームの仕方、明るさの調節、カメラワークを学んだ。

● 自分で撮った動画を編集

地域の神社に撮影に行った。自由に境内を回り、鳥居や階段、参拝している様子をスマホで撮影した。動画編集アプリを使い、伝えたいことをテロップを入れ編集し、5分間の動画を作った。

● 完成した動画を発表

完成した動画をみんなで鑑賞し、素晴らしかった点を見つけたり、改善点などを話し合った。作った動画をハートネットワークのYouTubeチャンネルにアップした。



(飯積神社で撮影)

児童・生徒の感想

- ・ 編集で5分の動画にするのが大変だった。テロップを使って分かりやすく飯積神社のいい所が伝えられたと思います。
- ・ 自分が作った動画を発表するのははずかしかったけど、いい所をみんながほめてくれたので、うれしかったです。

<特色ある取組>

● ニュース番組のインタビューを経験してみる

プロの指導により、カメラで撮影する人、インタビューする人、受ける人になってみて映像を撮ってみる。

効果的なカメラワークの方法を学んだ。、インタビューの質問なども自分たちで考えて行った。



(インタビュー風景)

事業を実施して

【成果】

- 実際に自分たちが住んでいる地域の神社を紹介する動画を撮ることで、地域の良さが再発見できた。
- 動画を撮るときカメラワークや、編集技術だけでなく、どうしたら相手に分かりやすく伝えられるかを考えることで、表現力や、発信力を身に付けることが出来た。

【課題】

- 正しいSNSの使い方。利用する時に気を付けるべき点なども、もう少し時間をとって説明できればよかった。
- 活動のバリエーションを広げ、多くの児童が参加できるように環境を整える必要がある。